

下関短期大学第59回開学記念日！！



令和3年(2021年)10月15日は、本学の第59回開学記念日でした。下関女子短期大学の開学式は、昭和37年(1962年)10月13日(土)に河野タカ学長により挙行され、山口県では二番目に開設された短期大学となりました。

昭和38年の「学生便覧」には、10月15日(火)「開学記念日」と記載され、今日に至っています。そして、河野タカ先生は、河野学園理事長、下関女子短期大学学長、同教授、下関女子短期大学付属高等学校長、同中学校長、同第一幼稚園長、同第二幼稚園長を兼任・奮闘され、「毎週末の校長訓辞は拡声器なしの肉声であり、講堂の最後部までよく通った。」と、「河野タカ伝」には記述されています。

本学の創設者河野タカ先生の教育にかける強い熱意と功績を、私たちも再確認したいものです。本館棟も下図のように建て替えられ、耐震工事後今日に至っています。



耐震工事前の本館棟



現在地で撮影(昭和30年3月)

令和3年度 栄養士校外実習報告会

今年度、夏季休業中に実施された栄養士校外実習の報告会が10月6日(水)・20日(水)の両日、図書館研修室で行われました。3名の学生が司会・進行を行い、学生たちの主体性を感じられる報告会でした。延べ6施設での実習はそれぞれ実習内容等は異なりましたが、「施設概要」、「実習期間・内容」、「実習目標、反省・感想」、「後輩に伝えたいこと」等について、コンパクトでインパクトのある報告でした。

各学生がそれぞれの施設で経験したことは、来年度からの職場でしっかり活かされます。参加者からの様々な質問もあり、少し緊張した雰囲気の中での素晴らしい報告会でした。



令和3年度 第二次教育実習終了

10月11日(月)から22日(金)までの2週間の日程を中心に、保育学科2年生の最後の教育実習が29園で行われました。

子どもや保護者、他の保育者との対応、実習日誌や指導案の作成で睡眠不足の状態の中、緊張感を伴う保育現場で頑張りました。

「実習報告会」も計画されており、参加するのを楽しみにしています。

指導担当の先生方も過密なスケジュールの中での訪問指導等ご苦労様でした。

マスク、手洗い・消毒、うがい、三密の回避！！

下関市は9月10日、北九州市は10月4日から、新型コロナウイルス感染者数が一桁か0になり、全国的にも減少傾向にあります。ただ、「油断大敵」です。イギリスの状況を見ても第6波が危惧されます。

みんなの毎日の習慣や注意が大切です。